

防災講演会

災害に強い中山間地域を作る
—災害対応における自助、共助、公助—

令和元年12月21日(土)

午前10時～正午・足助交流館 飯盛座

このところ毎年各地で頻発する自然災害の猛威。風、雨、地震等、被災地の惨状、被災者のダメージは報道をはるかに超えるものだと思います。比較的災害の少ないこの地域、この時期に自らの防災、地域での防災について考え、備えていきましょう。

《講師紹介》



学歴：2010年3月 京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻

職歴：2010年4月～2014年3月 人と防災未来センター主任研究員

2014年4月～2017年3月

名古屋大学減災連携研究センター特任准教授

2017年3月～兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科准教授

主に地震、津波、火山、洪水などのハザードから命を守るとともに、被災後に早期の生活再建を実現するための方策を研究。

講師：阪本 真由美 氏

(兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科准教授)

定員：300人

参加費：無料

申込み：交流館窓口、電話、FAXにて受付

《申込み・問合せ》

足助交流館 TEL 62-1251

FAX 62-1252 (月曜休館)